

業務認定制度

対象業務の認定基準等

[運転保全請負業務]

(第2版)

2025年12月1日

NTTワールドエンジニアリングマリ株式会社
マリンオペレーション部

改訂歴

改訂日	版数	記事
2022/11/1	初版	初版（対象業務：運転保全請負業務）
2025/12/1	第2版	2. 対象業務の認定基準等 (1) 認定基準 －表中③④の文言の改訂 (2)(3)のスキル判定設問の改訂 －設問の追加/集約/削除 －設問文言の改訂 3. 対象業務の業務認定制度規約適用日 本対象業務の「業務認定制度に係る規約(2022年11月1日)」適用日の追記

「業務認定制度に係る規約」第3条2項に記載の「業務認定基準」について、以下のとおり記載します。

1. 対象業務

運転保全工事請負業務

2. 対象業務の認定基準等

運転保全工事請負業務の認定基準等を以下のとおりとする。

(1)認定基準：下表5.(1)のすべての認定基準項目が合格で認定する。

表2.(1)「認定基準」

認定基準項目			判定	備考
①	業務経験	過去に相当の業務経験を有し、施工品質に問題が無いこと、または弊社「トライアル施策の品質基準*」を満たすこと（すべての項目で良以上）	合否	*トライアル施策実施後、品質評価フィードバック提示予定
②	必要資格	潜水士免許（協力会社取得も可）	合否	
③	施工管理	「スキル判定表③施工管理」B レベル以上の判定品質で業務実施できること	合否	※判定表は表2.(2)参照
④	業務品質	「スキル判定表④業務品質」B レベル以上の判定品質で業務実施できること	合否	※判定表は（別添6.(1)④）参照
⑤	必要機材の所有	なし（マリン社提供資機材使用可）	合否	
⑥	認定資格の維持レベル	上記の本認定基準をすべて維持し運用できていること	合否	

(2) スキル判定表③施工管理

①認定基準項目 : ③施工管理レベル

②合格基準 : 下表 2. (2) の設問項目の合計得点に対し、(参考)参考表 I の「B 判定以上」で合格

表 2. (2) 「スキル判定表③施工管理レベル」

設問項目	評価 (得点)	判定	備考
1	仕様書に基づき適切な施工計画書を作成し工事ができる	—	
2	工事の関係者を特定し工事に必要な説明等の作業ができる	—	
3	海底ケーブル設備を理解し、安全に点検・仮補修作業ができる	—	
4	作業者の安全を確保することができる	—	
5	予定外の作業に対して適応できる	—	
6	自社または請負業者を使用して、海浜部のケーブル防護作業等ができる	—	
7	適切な測位機器を使用しケーブル等の設備位置の測量を行うことができる	—	
8	設備記録と相違がある場合は、必要なデータを収集し報告、修正することができる	—	
9	陸上作業時は、安全対策を行い、作業実施することができる	—	
10	海上作業時は、警戒業務管理者を配置し安全に警戒業務ができる	—	
11	周辺の船舶航行状況等を把握し、危険回避のため警戒船に対し適切な指示ができる	—	

12	海気象等状況を把握し作業の中止、中断等の判断及び関係者への指示ができる		—	
13	工事の進捗を把握し、適切な工程管理ができる		—	
14	監督員との報連相を行い、スムーズな施工に努めることができる		—	
	合計			判定

(3) スキル判定表④業務品質

①認定基準項目 : ④業務品質

②合格基準 : 下表 2. (3) の設問項目の合計得点に対し、(参考)参考表 I の「B 判定以上」で合格

表 2. (3) 「スキル判定表④業務品質レベル」

設問項目	評価 (得点)	判定	備考
1	設備記録と比較し、不具合箇所、不具合の状態を把握できる	—	
2	設備の不良状況に対し、原因の分析と最適な処置方法の提案ができる	—	
3	ケーブル外装の補強方法を複数会得している	—	
4	ケーブルの不具合判断ができ、改善提案ができる	—	
5	防護設備の不具合判断ができ、改善提案ができる	—	
6	陸標等付帯施設の不具合判断ができ、改善提案ができる	—	
7	個々の設備について、設備状況からそれぞれの問題点を抽出し提案ができる	—	
8	設備の建設年月等による工法等の違いを理解し、新たな提案ができる	—	
9	設備の設置環境等の情報を分析し指標を策定できる	—	
10	不具合を発見した場合、指定の様式を使用し改善提案書の作成ができる		
11	指定された様式を使用し、定められた期日までに竣工報告書の提出ができる		
	合計		判定

3. 対象業務の業務認定制度規約適用日

運転保全工事請負業務の「業務認定制度に係る規約(2022年11月1日)」の適用日を以下のとおりとする。

当該規約適用日：2022年11月1日

(参考) スキル判定表評価レベル等

対象業務のスキル判定表評価レベル等を以下のとおりとする。

●スキル判定表評価レベル

参考表1「スキル判定表評価レベル」

評価レベル		得点率	
SA	一人称で作業・業務が出来、更なる創意工夫が出来る	90%以上	○合格
A	一人称で仕様どおり作業・業務ができる	75%以上	
B	概ね一人称で作業・業務ができる	60%以上	
C	指導の下で作業・業務ができる	50%以上	
D	指導の下で補助的作業ができる	30%以上	
D▲	—	30%未満	

○スキル判定表各設問得点レベル

参考表2「スキル判定表各設問得点レベル」

得点	技術面の問い	知識面の問い
5	一人称で出来、更なる創意工夫が出来る	知識成熟し、十分業務活用出来る
4	一人称で仕様どおり作業が出来、概ね修正がない	マニュアルを基に、十分業務活用出来る
3	概ね一人称で出来るが、軽微な修正がある	マニュアルを基に、業務活用出来る
2	指導の下なら出来、概ね修正がない	聞いたことがあり、ある程度業務活用出来る
1	指導の下なら出来るが、度々修正がある	聞いたことがあるが、余り分業務活用出来ない
0	出来ない	まったく分からない、業務活用出来ない

以上